

修斉校区 災害対策本部運営 マニュアル(概要版)



目 次

はじめに	2
指定避難所の開設・運営・閉鎖までの流れ	3
校区災害対策本部の機能・体制	4
校区災害対策本部の組織	5
校区災害対策本部の輪番表	6
校区災害対策本部の役割	7
校区災害対策 初動マニュアル	8
各町会での取り組み	16
「無事ですマーク」安否確認システム	17
「無事ですマーク」の使い方	18
「修斉セイフティネット」	19
災害時の安否確認・情報収集・共有・伝達	20
【資料集】	21
町会安否確認集計票	22
修斉校区安否確認集計票	23

はじめに

- このマニュアルは、大規模地震（岸和田市内で震度5弱以上観測）において活用することを想定しています。
- その際、修斉校区災害対策本部は、住民主体による立ち上げ・運営をめざすこととします。

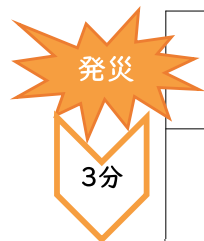
「修斉校区災害対策本部運営マニュアル（概要版）」は、修斉校区の住民が協力して、災害対策本部を速やかに立ち上げ、在宅避難者を含み地域全体の災害対応を岸和田市と連携し、迅速かつ主体的に行うために作成したものです。

また、大規模災害に備えて防災訓練などに活用し、随時加筆・修正します。

めざすべき校区の姿「みんなで防災 修斉の輪」、このキャッチフレーズのもとに、修斉校区7町が一丸となって、令和5年度から地区防災計画の作成に取り組んでいます。

防災もまちづくり！自分たちのまちはじぶんたちで守る！
修斉校区は、地区防災計画をつくる過程でまちづくりを実践していきます。

指定避難所の開設・運営・閉鎖までの流れ

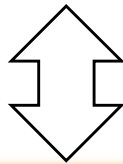


発災	指定避難所	町会・自主防災会役員	地域住民	■市役所 ▶施設管理者(校長等) ◆その他連携
3分	非常持ち出し品や 消火・救出活動に必要な資機材を持って	自身や家族の安全確保		
		隣近所の被害状況の確認		
		地域の一時集合場所に集合 町会単位で安否確認		
		●役員は自分と家族の無事を伝えて、指定避難所へ移動する	●避難行動要支援者の救助 ●地域内の出火確認と初期消火、救出・救護活動、安否確認の継続 ●自宅に被害がある人は避難場所へ行く準備	出火はないか・救助の必要な人はいないか ■職員の参集
30分		準備～開設 ☐ 開錠 ☐ 修斉校区災害対策本部の立ち上げ ☐ 建物等が使用できるか点検 ☐ 避難者の受け入れ準備(居住スペースの割り振り、災害用トイレの設置など) ☐ 避難者の受付開始(避難者数の把握、避難者名簿づくりなど) ※混乱がないよう避難者を誘導	避難誘導 ●要配慮者を支援しながら町会単位で避難 ●避難所が開設されるまでグラウンド等で待機	■市災害対策本部体制の確立 ■被災状況の把握 ■指定避難所対応職員到着
1時間				3～72時間をめど ■避難所開設状況の把握 ■食料・飲料水等の分配 ■福祉避難所の開設 ■死者・行方不明者の対応 ■関係機関との連絡調整 ▶運営委員会への参加 ▶運営会議への出席 ▶地域と連携し、避難所運営を支援
3時間	運営体制づくり ☐ 運営委員会の設置 ☐ 運営会議の開催 ☐ 活動班の設定 ※避難所居住者を中心に運営	●役員は、運営委員会の設置をもって、後方支援に回る	●地域ぐるみで避難所運営に参加	◆災害ボランティアセンター開設準備 ◆ライフラインの確保
	運営 ☐ 行政との連絡体制の確立 ☐ 在宅避難者への対応 ☐ 地域住民のニーズ(要求)の把握 ☐ 救援物資の確保・管理			
	安定化 ☐ 生活ルールの確立、プライバシー確保の対策 ☐ 感染症の予防、常備薬の確保 ☐ 居場所づくり ☐ 相談体制の確立、こころのケア(遺族を含む) ☐ その他衛生管理・栄養管理・健康維持			
	統廃合 ☐ 運営体制の見直し			
48時間			●町会単位の安否確認終了	3日～3週間をめど ■被災証明の受付 ■義援金等の受付 ■相談窓口の開設 ▶学校再開の準備 ◆家屋応急危険度判定 ◆災害ボランティアセンター開設・運営 ◆医療対応が保健・福祉対応へ移行 ◆生活衛生関係施設の状況把握と情報提供
3日			●要配慮者の緊急入所・福祉避難所・福祉避難室への対応終了	
			●1週間をめどに校区内の安否確認終了	
3週間				■仮設住宅の建設計画 ▶学校再開
撤収	閉鎖 ☐ 運営記録の整理 ☐ 清掃			

校区災害対策本部の機能・体制

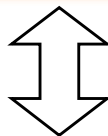
- 被害状況の共有、将来の予測、対応方針について岸和田市役所と共有し、行政から支援を受けやすくします。
- 地区内の資源（ひと、モノ、情報）を上手に調達します。
- 校区災害対策本部は、災害の発生がなくなった時、もしくは災害の応急措置が完了したとき閉鎖します。
- 修斉小学校の門と体育館の鍵は土生滝町会長が管理します。

岸和田市役所等（行政機関）



修斉校区災害対策本部

（修斉小学校）



北阪町

葛城町

土生滝町

八田町

阿間河滝町

神須屋町

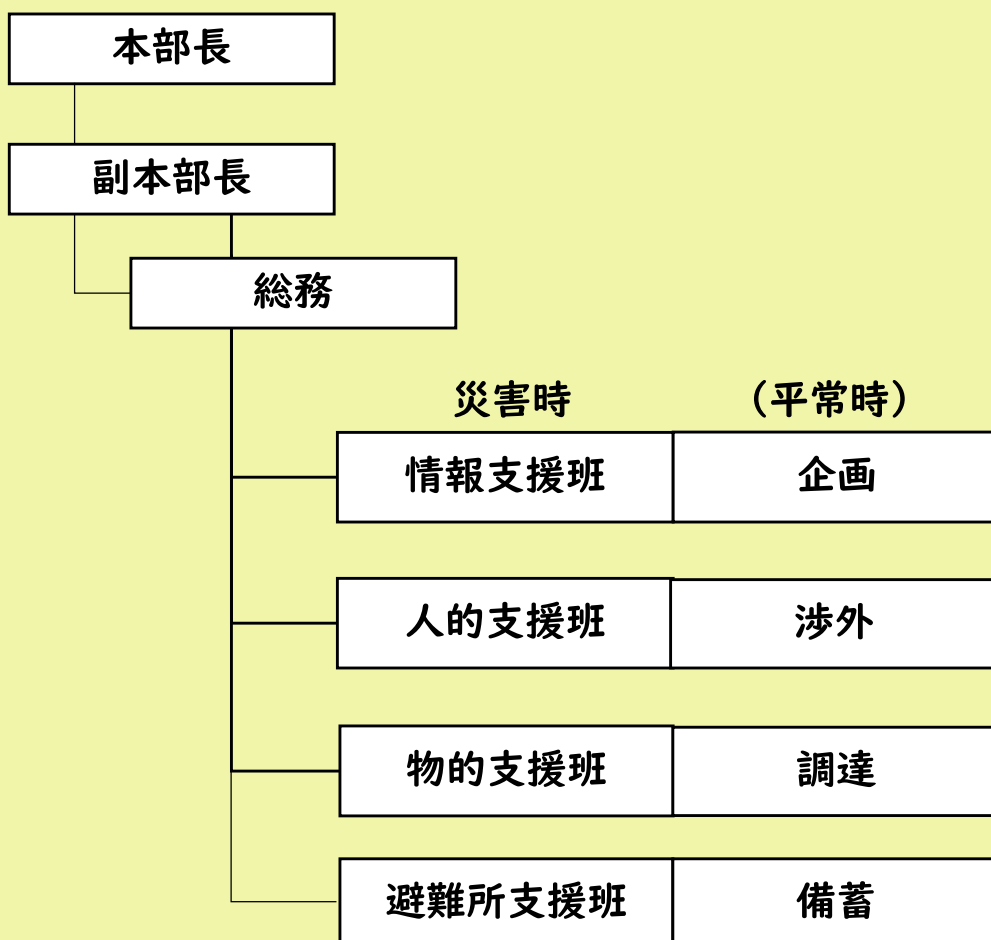
真上町

校区災害対策本部の組織

原則として、発災時には、校区災害対策本部は修斉小学校に設置し、修斉地区市民協議会メンバーを中心に構成し、各役割は、輪番制にて運用します。

本部長		修斉校区連合会長
副本部長		修斉校区次期連合会長、修斉校区自主防災会代表
総務		民生委員・児童委員代表、福祉委員会委員長、修斉校区自主防災会次期代表
実働班	情報支援班 人的支援班 物的支援班 避難所支援班	市民協事務局員

修斉校区災害対策本部



校区災害対策本部 輪番表

年度 (令和)	自主防災会 代表	次期 自主防災会 代表	連合町会長	次期 連合町会長	福祉委員長	副委員長	会計
7年	北阪	土生滝	阿間河滝	真上	葛城	阿間河滝	八田
8年	土生滝	阿間河滝	真上	八田	阿間河滝	八田	神須屋
9年	阿間河滝	真上・ 八田・ 神須屋	八田	土生滝	八田	神須屋	土生滝
10年	真上・ 八田・ 神須屋	葛城	土生滝	神須屋	神須屋	土生滝	葛城
11年	葛城	北阪	神須屋	葛城	土生滝	葛城	阿間河滝
12年	北阪	土生滝	葛城	阿間河滝	葛城	阿間河滝	真上
13年	土生滝	阿間河滝	阿間河滝	真上	阿間河滝	真上	北阪
14年	阿間河滝	真上・ 八田・ 神須屋	真上	八田	真上	北阪	土生滝
15年	真上・ 八田・ 神須屋	葛城	八田	土生滝	北阪	土生滝	葛城
16年	葛城	北阪	土生滝	北阪	土生滝	葛城	阿間河滝
17年	北阪	土生滝	北阪	神須屋	葛城	阿間河滝	八田

校区災害対策本部の役割

校区災害対策本部の役割は下の通りです。

- **本部長**
修斉校区災害対策本部の指揮・調整を行い意思決定の役割を果たします。
- **副本部長**
本部長を補佐します。
- **総務**
岸和田市役所等との窓口・調整をします。

実働班	災害時	平常時
● 情報支援班	各町会と指定避難所、会館等避難場所の被害・安否確認情報の全体把握および記録	各種訓練の実施
● 人的支援班	避難誘導、要救助者の救出・救助、救護における、ひと、モノの支援	
● 物的支援班	初期消火の応援要請の対応、支援物資の対応	
● 避難所支援班	指定避難所運営における、ひと、モノの支援	

校区災害対策 初動マニュアル

目 次

校区災害対策本部立ち上げ～指定避難所開設 (タイムライン)	9
指定避難所に来て、まずすること	10
校区災害対策本部を立ち上げる	11
被害情報収集、建物等点検	12
建物等点検票	13
立入禁止処置、避難者の待機誘導	14
指定避難所を開設しよう	15

校区災害対策本部立ち上げ～指定避難所開設（タイムライン）

校区代表者が災害対策本部長を、避難所支援班が避難所開設を担当する例です。
事前に決めておいた者が不在の場合は、互選で災害対策本部長、避難所開設担当を決定します。

経過時間	項目	概要	場所
00分	発災	市内震度5弱以上の地震が発生 南海トラフ巨大地震の恐れあり	
15分	参集確認	集まったメンバーと人数を確認	学校門前
15分	開錠	鍵が手配できない場合は緊急対応協議	//
20分	現状確認	現在の状況を確認	学校敷地内
25分	災害対策本部設置要否の協議	災害対策本部設置要件の確認	//
30分	設置宣言	参集メンバーで確認	//
30分	現状報告 （施設管理者・対応職員）	職員室への立ち入りが安全かを確認の上、 無線、電話等で市役所に報告 対応できる職員がいない場合は、 可能な手段で市役所へ報告	職員室
30分	被害情報（速報）収集	現在集まっている被害情報の収集と 対応	学校敷地内
45分	建物等点検	建物等点検票を基に体育館等に立ち 入れる状況かを確認	//
50分	立入禁止処置	事前に学校と協議しておいた箇所を 処置	//
60分	本部設営設置完了	校区災害対策本部設置、後に避難所 運営総務班へ移行できるように設置	//
60分	現状報告	施設管理者・対応職員に現状を報告	//
60分	指定避難所運営委員会設置	避難所運営を行う人材を確保し、 運営委員会を設置 当初は、市民協議会委員を中心に対応す るものよい	学校敷地内
60分	安否確認情報、被害情報の 収集	地域の情報と避難所内の情報を整理して 対応	//
60分	避難所運営に移行	活動班を作って運営	//

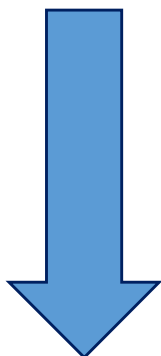
指定避難所に来て、まずすること

現在の**参集**確認



参集状況を確認します。

- ① 修斉小学校門前に集合
- ② 集まったメンバーと人数を確認



施設管理者（先生）はいますか？
避難所対応職員はいますか？
各町会役員は…
〇〇町会は、〇〇さん、〇〇さんの〇人
〇〇町会は、〇〇さん、〇〇さんの〇人
その他、〇〇さん、〇〇さん、合計〇〇人の参集を確認しました。



もしも校門の鍵が
閉まっていたら…



鍵を持っている人はいますか？
鍵を持っている人に連絡がつきますか？

鍵の手配が付かないけれど、
開錠しなければならぬ
状況ならば…

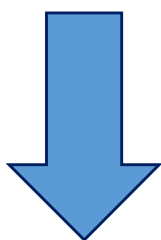
原則は、施設管理者か避難所対応職員が対応。
対応職員がいない場合、
岸和田市災害対策本部に相談

緊急対応協議



現在、鍵の手配が難しい状況
です。緊急対応いたします。
よろしいでしょうか？

- ① 参集メンバーで鍵手配の努力
- ② 参集メンバーで協議確認の上、
緊急対応
(クリッパーなどで鍵の解除)



開錠



校区災害対策本部を立ち上げる

現在の**状況**確認

現在の状況を確認します。



■岸和田市内で震度5弱以上を観測された？
該当すれば開設しましょう。

修斉校区災害対策本部
設置の可否を**協議**

修斉校区災害対策本部設置の
ための関係者が(ほぼ)そろい
ました。

本部設置しますか？
しませんか？



設置したほう
がええなあ…

ほな設置しようか…



**修斉校区災害対策
本部設置宣言**



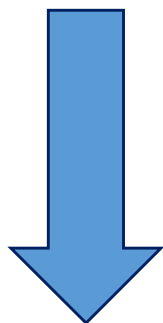
本日〇〇時〇〇分、修斉校区災害
対策本部を設置します。
申し合わせに基づいて、本部長は
私が務めます。

岸和田市災害対策本部へ
修斉校区災害対策本部
立ち上げおよび現状を報告

施設管理者か避難所対応職員
に基本は対面で報告します。
または、無線、電話等が使用でき
れば、それを使って岸和田市災害
対策本部へ報告します。

被害情報収集、建物等点検

被害情報（速報）収集

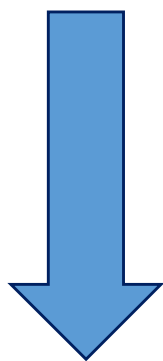


ここに来るまでの間に、火災や家屋倒壊を発見した方は報告してください。

〇〇町会方面は確認していません

〇〇町会も大丈夫やったで

建物等点検



現時点で人命に関わる被害等の報告がないようなので、こちらでは、指定避難所の開設準備を進めましょう。

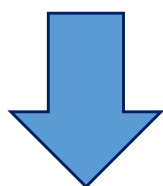
人的支援班の〇〇さんと〇〇さんは、避難者が来たときに、準備が整うまで門の周辺で待機するよう伝えてください。

では、体育館と校舎の安全を確認します。点検は、建物等点検票に基づいて行ってください。点検後、ここに帰ってきて報告してください。点検活動時間は、目標〇〇分程度にしましょう。

余震などに十分に注意して活動してください。

建物等点検報告

被害情報収集



建物等点検票

- ☐ 火災の有無
- ☐ 天井・壁等の亀裂・剥離の発見
- ☐ ガラス窓破損の有無
- ☐ 落下の恐れ(柵がはずれている等)
危険箇所の発見
- ☐ 出入り口の確保(ドア開閉の確認)
- ☐ 電気・水道・ガス・電話(ライフライン)の
使用可否点検
- ☐ 防火シャッター、非常階段の使用可否点検

点検箇所	
点検日時	月 日 時 分
点検者氏名	

点検したら、災害対策本部長に報告

立入禁止処置、避難者の待機誘導

立入禁止処置



建物等の点検報告によると、体育館と校舎は使えそうです。

次に、立入禁止処置をしましょう。

事前に準備してある「修斉校区指定避難所運営マニュアル」の配置図に従って、手分けして、立入禁止処置をおこなってください。

なお活動は必ず複数人で、安全に注意して行ってください。担当のエリアが終わったら、こちらに報告に戻ってきてください。



配置図ってどれや？

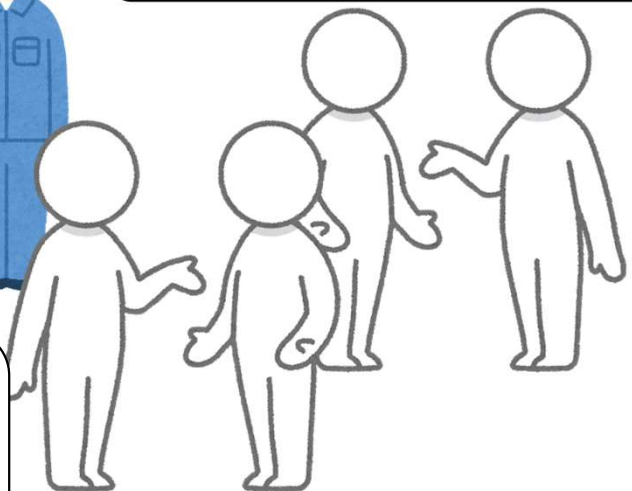
立入禁止テープ、あったなあ

立上げセットに入ってたか？

修斉校区 災害対策本部設営



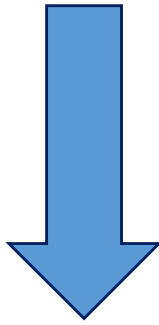
残りの方々は、私と一緒に本部設営にご協力をお願いします。



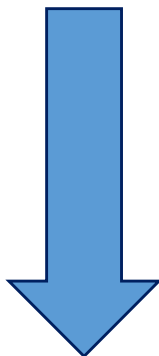
校区災害対策本部で
各町会の情報をまとめて
岸和田市災害対策本部へ
情報を発信する準備を進める

指定避難所を開設しよう

指定避難所運営 委員会の設置



安否確認情報、 被害情報の収集



指定避難所運営に移行



参集メンバーの確認をします。

現時点で、指定避難所運営のために
参集できた方々の確認をします。
避難所支援班 ○○さん、○○さん。

...

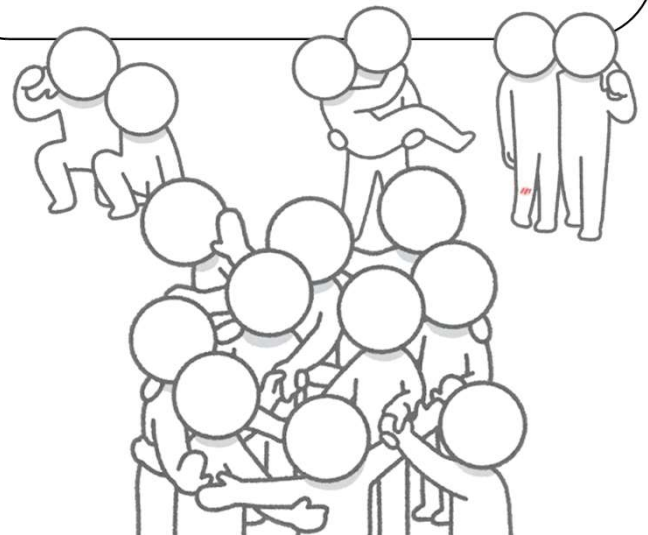
ほぼメンバーがそろったようですので、
○○月○○日○○時○○分、指定避難所
運営委員会を設置いたします。
初動は、校区災害対策本部のメンバーを
中心に運営委員会を構成します。
ご了解ください。

では、総務班、情報班などの初動に必要な
活動班の準備を始めましょう。



現在、こちらの指定避難所に集まっている
方々と修斉校区の各町会から安否確認情
報や被害情報が集まってきますので、まずは
速報収集と岸和田市へその報告対応から
始めてください。

なお、現在グラウンドに待機中の避難者につ
いては、緊急対応が必要な場合を
優先して対応してください。



各町会での取り組み

町会ごとの防災の取り組みや避難の体制を共有し、できるところから課題を解決することで、災害発生時に校区全体でより効果的な対応ができるようにめざしましょう。

各町会で役員を中心に取り組む内容は次の通りです。



情報班

安否確認、被害状況の把握

準備：安否確認の取り組み説明

訓練時：安否確認情報の集計



避難誘導班

避難誘導訓練



救出・救護班

応急手当訓練等



真上町担架搬送訓練の様子

- 令和6年度から「無事ですマーク」を活用した安否確認システムを導入し、順次整備・訓練に取り組んでいます。(17ページ参照)
- 令和6年度から災害時要配慮者支援の取り組みとして、「修斉セイフティネット」の整備を進めています。
これも発災初動に効果を発揮できるよう、日頃から整備をし、安否確認訓練と連動した訓練に取り組んでいます。(19ページ参照)

「無事ですマーク」安否確認システム

災害時の安否情報の発信（無事ですマークの使い方）について

修斉校区では、災害時の会員の相互の助け合いの取組として、「無事ですマーク」を使って家の中の状況を発信するという申し合わせをします。各町会で安否確認訓練を実施し、実践的な取り組みをめざします。取組の内容は次の通りです。

「立ってられないくらいの激しい揺れを感じた時（震度5弱以上）」
家の中にいる人が無事であれば、ドアノブ、門扉、庭木など外から確認しやすい場所に「無事ですマーク」を掲示する。

あなたの安否を
情報**発信**！



ご近所さんの安否確認
情報を**収集**



ご近所さんの情報を
**一時集合場所に
持ち寄る**



町会災害対策本部に
情報を**報告**



校区災害対策
本部に情報連携



岸和田市へ
情報連携

掲示できないことで
もしもを**発信**！

「無事ですマーク」で
あなたの無事を**発信**

ご近所さんの
「無事ですマーク」
の掲示を確認
（訓練では、組長さん等
をお願いします）

あなたの情報発信後、60分くらいしたら（確認作業が終わった頃）一旦マークは家の中の所定の位置に片付けて、次の大きな揺れに備えましょう。

在宅避難の際に、支援を受けるためにもあなたの状況を周囲（ご近所さん）に発信するすべを持つのは最も重要な事です。

ご近所づきあいを大切にして
もしもにいつも備えておきましょう！

「無事ですマーク」の使い方

無事ですマークの使い方 Q&A



訓練の時間に留守にしているかもしれません。事前に出しておくのがいいのですか？



事前に出さなくていいです。「掲示無し」の情報発信として確認します。



無事ですマークは、いつごろまで出しておくのですか？



「無事です!」のご自宅内の情報をご近所に発信してから、確認作業が終わるころまで(約60分くらい)で一旦家の中の所定の場所に戻してください。次の大きな揺れに備えましょう。



「無事ですマークを紛失」した時はどうすればいいのですか？



もしもの時に気付いたときは「黄色のハンカチなど代用品」を使って、ご自宅内の情報を発信してください。
訓練などの事前確認で、気づいたときは町会役員さんに相談しましょう。



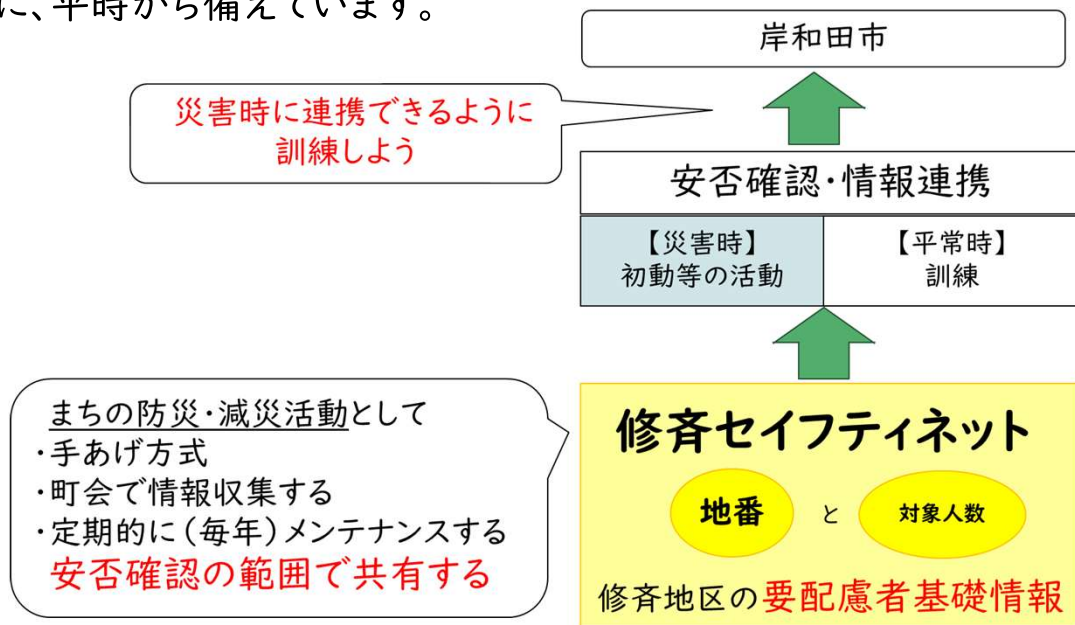
実際の地震の時に「無事ですマーク」を見て回るのも班長、組長さんですか？
班長、組長さんが留守などで確認できない時はどうするのですか？



訓練(練習)では、係の方に確認作業をお願いしていますが、実際の時には、会員さん全員で動ける人がご近所同士で確認作業と情報の収集をします。毎年練習して、みんなができるようにしておきましょう。

「修斉セイフティネット」

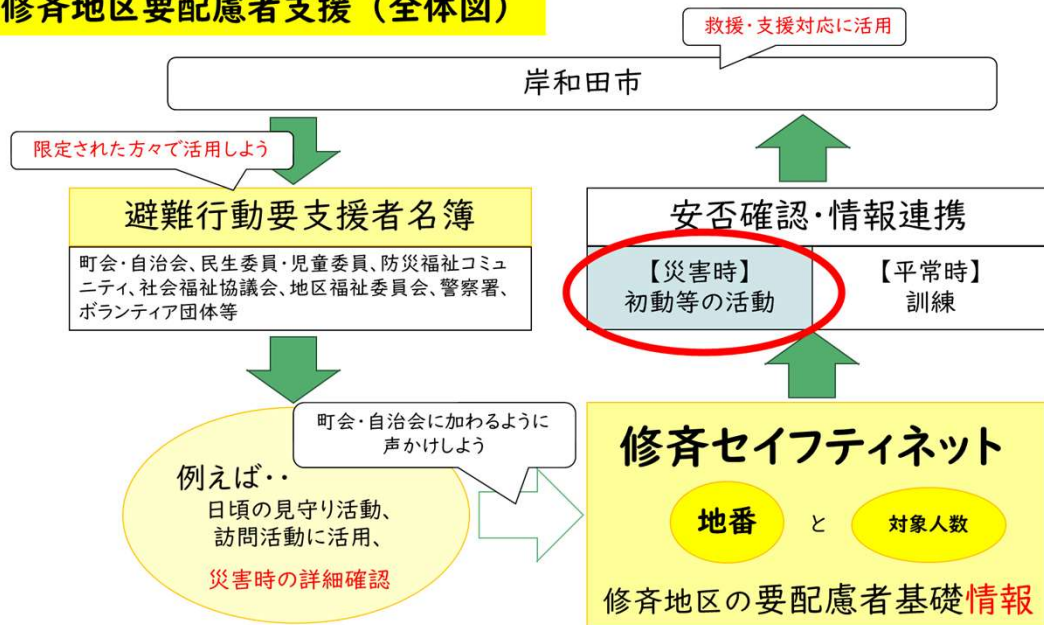
災害時要配慮者に該当し、登録を希望される方が各町会に登録申請します。登録内容の基本は、「住所」と「対象人数」のみです。更新は1年に最低1回。前述の安否確認の活動と連動して、共助の取組としていつでも効果を発揮できるように、平時から備えています。



岸和田市から定期的に提供される避難行動要支援者リストの対象者を民生委員児童委員等限定された方々が安否確認をする際に活用します。

修斉セイフティネットは、前述の手順でご近所さんが確認済みの対象者を除いた方々に対し、速やかに安否確認を実施できるよう防災と福祉が連携し、まち全体で住民相互の助け合いのネットワークを構築しています。

修斉地区要配慮者支援（全体図）



災害時の安否確認・情報収集・共有・伝達

情報の流れ(情報連携)

あなたの安否確認
情報を**発信**!

無事ですマークで
あなたの安否を**発信**

ご近所さんの安否確認
情報を**収集**

修斉セイフティネット
に登録されている
お宅は忘れずに
確認する

ご近所さんの
無事ですマークの
掲示を確認中

ご近所さんの情報を
**一時集合場所に
持ち寄る**

地域の集合場所
(一時集合場所)で
ご近所さんの
情報を共有中

〇〇町会
(〇〇町会災害対策本部)で
情報を**整理**

町会で
情報を整理中

修斉校区災害対策本部
(小学校)へ情報を**伝える**

町会でまとめた情報を
トランシーバーで報告中

校区災害対策本部で
各町会の情報をまとめて
岸和田市災害対策本部へ
情報を**報告**

各町会からの情報を
校区災害対策本部で
報告を受け、整理、分析中

岸和田市災害対策本部へ報告

【資料集】

時分現在

No. /

校区災害対策本部へ
報告
済 / 未

報告時間
時 分

町会

安否確認集計票

組	確認 済	確認 未	会 員 数	詳細内容			
				不在 (軒)	閉じ込め (軒)	けが (人)	要搬送 (人)
記入例	8	2	10				
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
計							

集計係は、安否確認集計を修斉校区災害対策本部へ報告

時 分現在

市災害対策本部へ
報告

済 / 未

報告時間

時 分

修斉校区 安否確認集計票

町 会 名	確認 済	確認 未	会 員 数	詳細内容			
				不在 (軒)	閉じ込 め (軒)	けが (人)	要搬送 (人)

校区の安否確認集計を岸和田市災害対策本部へ報告

この修斉校区災害対策本部運営マニュアル（概要版）は、まちづくり初動期活動サポート助成（（公財）大阪府都市整備推進センター）を受け作成しました。

